

♪二日目 勤行、写経♪

二日目は、あいにくの雨…シトシトではなくジャージャー本降りです(^_^;

そんな空模様を気にしていると、ある患者会の方が仰ってくれました。

「雨だけど、勤行や写経だからかえって落ち着くのよ」と…足元も悪いなか、次の会場まで肌寒い高野山を歩いていただかないといけない状況だったのに、お心遣いありがとうございます。



大師教会大講堂での写経。会場がシーンと静まり返るなかで“心を清める修行”を行いました。

♪追悼供養♪

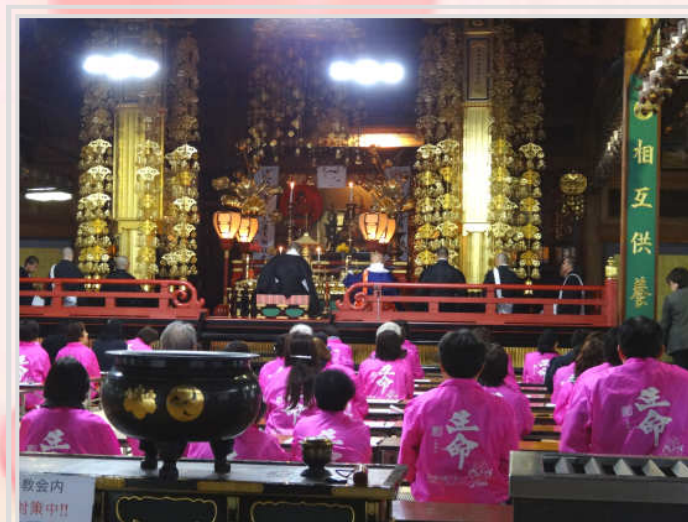
写経のあと、今回のイベントで決して忘れてはいけない大切なこと。

乳がんで亡くなった友達や家族、仲間を忘れないために、高野山真言宗総本山金剛峯寺様の全面協力のもと、追悼供養が営まれました。

みなさんを代表してNPO法人がんサポートかごしま理事長の三好綾さんからお話がありました。

三好さんのお話に、心が熱くなりました。

このときに感じた気持ちを、ずっとずっと忘れずに大切にしたいと思います。



♪講演会♪

大師教会をあとにして、目の前の高野山大学黎明館まで、みんなで大移動です！！

実行委員長梅村医師の開会の挨拶で開幕(^^)

会場は、またまたピンク色に染まっています♪

満員御礼！！地域住民の方や講演会を聴講するためにたくさんの方がご来場下さりました。
本当にありがとうございました。



まずは、NPO法人HOPE プロジェクト理事長 桜井なおみ様のお話。



次に、乳がん患者会 あけぼの会会長 ワット隆子様のお話。



そして、大僧正・高野山伝灯大阿闍梨 別格本山 小房観音寺 住職 密門光範様のお話。



特別講師にお招きしたみなさんのお話は、とても分かりやすく、楽しいお話ばかり♪

でも、そんななかにも一貫して、乳がん患者さんに向けたメッセージがたくさんこめられていて、自分自身の心と静かに向き合わせてくれた時間でした。

♪ 席上揮毫 ♪

昼食をはさんで、次は金澤翔子さんの席上揮毫。

まず、お母さんの泰子さんからみなさんへ「決して壊れることのない、強い意志をもって乳がんに立ち向かってほしいとの思いから 金剛不壊」という文字を選びました。この日のために翔子と何度となく練習をしてきました。」というお話がありました。



140センチ×140センチの半紙4枚に威風堂々たる 金剛不壊 の文字。

このあと、翔子さんからサプライズプレゼント！！

マル・マル・モリ・モリ！の歌&ダンスを披露してくれ、会場を沸かせてくれました(^_^)♪



そして、最後の挨拶では、みなさんを代表して大阪市立大学医学部附属病院がん患者サポートの会さんなん代表 辻恵美子様からみなさんに向けて、また私たち実行委員会に向けて、心温まるお言葉を頂戴しました。心に響きました。本当にありがとうございます。



2012年乳がん月間の10月に、聖地高野山でみなさんと共に過ごせたことを誇りに思います。この二日間は、決して忘れることの出来ない、貴重な経験ばかりの時間であったと思っています。みなさんとのつながりに感謝申し上げますとともに、これからもこのご縁を大切にしていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

ご参加、本当にありがとうございました！！みなさんの笑顔がとても印象的で素敵でした！！

乳がんいのちプロジェクト一同より

